

## 令和2年度第1回広島県知事・広島市長会談の結果について

令和3年3月3日  
都市圏魅力づくり推進課

- 1 実施日 令和3年2月15日（月）
- 2 場所 ウェブ会議  
 （広島県庁北館2階 第1会議室）  
 （広島市役所10階 幹部会議室）
- 3 出席者 広島県知事 湯崎 英彦 ， 広島市長 松井 一實
- 4 内容

○ 次の内容について、県と広島市が連携して取り組むことを確認した。

項目	主な確認事項
1	<b>新型コロナウイルス感染症について</b>
	<p>(1) 県市が連携した新型コロナウイルス感染拡大防止の取組について</p> <p>これまでにない急速な感染拡大に歯止めをかけている中で、感染の早期収束と県民や事業者の社会経済活動の回復を目指し、市民への効果的なメッセージ、PCR検査の実施と積極的疫学調査の徹底、ワクチン接種の円滑な実施などについて、引き続き県と市で連携して取り組む。</p> <p>(2) 新型コロナウイルスの影響に係る経済対策について</p> <p>新型コロナウイルスの影響に係る経済対策について、次のようなことに県と市が連携して取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者支援策の制度概要や活用状況の情報共有、広報活動の連携</li> <li>・効果・効率的な経済対策の構築に向けて、事業者の経営状況等の現状分析や意見交換などの実施</li> </ul>
2	<b>都心の拠点性の向上について</b>
	<p>都心の拠点性向上を目指した再開発やにぎわいのある空間づくりの促進と、ひろしま都心活性化推進協議会による新組織設立などのエリアマネジメント活動の推進に、県と市が連携して取り組む。</p>
3	<b>公営住宅における県市の連携強化の検討について</b>
	<p>公営住宅の県市連携について、市から、解決の見通しを立て難い課題が多くあることから、移管に向けた検討を断念し、「整備面に係る今後の連携の取組」について提案があった。この取組は、強固な連携のもと県市が一体となって、効率的に公営住宅を供給していくものであり、二重行政の解消に向けて一定程度の意義はあることから、市の提案を了解し、県と市が連携して市域内の公営住宅の適正な供給に取り組む。</p>
4	<b>旧広島陸軍被服支廠について</b>
	<p>旧広島陸軍被服支廠の利活用策の検討について、広島市と国の参画を得て議論を進めていく。</p>